



市の木 桜

市の木は「桜」です。日本五大桜の1つで、国の天然記念物にも指定され、源範頼（みなもとのりより）の伝説にまつわる樹齢約800年と推定される「石戸蒲ザクラ」があること。

また、桜の名所として市民から親しまれている「城ヶ谷堤」もあることから制定されました。



市の花 菊

市の花は「菊」です。北本の風土になじみ、古くから北本の特産品として知られ、市民から親しまれてきたことから制定されました。

お問合せ

北本市 市長公室

〒364-8633 埼玉県北本市本町1丁目111番地

TEL : 048-591-1111 FAX : 048-592-5997

北本市ホームページ▶



画像提供：埼玉県自然学習センター



- 凡例
- 施設等
 - 公園
 - 名所・旧跡
 - 学校
 - 桜
 - 寺院
 - 神社

※生きものを見つけたときは、
採ったり触ったりせずやさしく
見守ってください。



豊かな里山 北本の自然環境について

北本市は、豊かな自然に恵まれたまちです。

市内には、里地里山の環境を残し、たくさんの生きものがくらす「北本自然観察公園」や、埼玉県の良い自然として指定された「緑のトラスト保全第8号地（高尾宮岡の景観地）」などがあり、緑あふれる穏やかな場所が、訪れる人を癒してくれます。

市の豊かな自然環境のシンボルとして、北本市は昭和52年11月3日に市の木・花、令和3年11月3日に市の野草・野草・鳥・昆虫を制定しました。

このガイドブックは、市のシンボルである生きものの特徴、出会える季節や場所を紹介しています。ぜひ、このガイドブックを片手に、自然の中へ出かけてみませんか。そして、北本市の豊かな自然を感じていただければ幸いです。



市の野草 カタクリ



生育環境	雑木林
見ることができる季節	春
市内自生地	高尾カタクリ自生地など
特徴	・雑木林を代表とするユリ科の多年草で、北本市指定天然記念物になっています。 ・名前の由来は、「かたむいて咲くユリ科の花→カタユリ→カタクリ」や、「かたかご（籠を傾けたように咲くこと）」が転じたもの」など、諸説あります。 ・早春の花であり、スプリング・エフェメラル（春の妖精）とも呼ばれています。

市の野鳥 カワセミ



生息環境	川や池などの水辺
見ることができる季節	通年
市内生息地	北本自然観察公園、北本総合公園など
特徴	・水辺を代表するカワセミ科の美しい鳥です。 ・「青い宝石」とも呼ばれ、水中に飛び込み、魚などをつかまえて食べます。 ・カワセミの羽は特殊な構造をしていて、光の当たり方で青色や緑色に見えます。

市の昆虫 ヘイケボタル



生息環境	湿地や田などの水辺
見ることができる季節	夏
市内生息地	北本自然観察公園
特徴	・ホタル科の甲虫で、夏の夜の湿地で光ります。 ・飛びながら光るのがオス、水辺の草むらで光るのがメスとされています。 ・同じホタルの仲間である「ゲンジボタル」より小さく、光の点滅の速さも異なります。